

令和元年 12 月吉日  
公益財団法人東京都歴史文化財団  
東京都写真美術館  
第2次プレス発表

報道関係各位

15日間の映像とアートの国際フェスティバル  
第12回恵比寿映像祭「時間を想像する」  
第2弾作家・プログラム 発表！  
令和2（2020）年2月7日（金）～2月23日（日・祝）開催

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は東京都写真美術館の事業につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館・アーツカウンシル東京、  
日本経済新聞社は、令和2年2月7日（金）から2月23日（日・祝）まで〔10日（月）・17日（月）を除く15日間〕、第12回恵比寿映像祭を開催いたします。今回の総合テーマは「時間を想像する」です。誰にとっても身近であり同時に解き明かされていない時間を、アートや映像表現から想像することで映像の本質に迫り、改めて現在を考察していきます。

第2弾作家・プログラム情報として、「展示」「上映」「オフサイト展示」の詳細を発表いたします。

日仏会館ギャラリーを会場とする展示では、日本を代表するメディアアーティストグループ「ダムタイプ」の活動と並行して、個人の映像作品から舞台作品と幅広い領域で国際的に活躍する高谷史郎（日本）による、新作委嘱作品が発表されます。恵比寿ガーデンプレイス センター広場のオフサイト展示では、花火の物語を360度全方位から見上げることのできる映像プログラム《ハナビリウム》が屋外ドームに登場。実写映像を投影することで、大迫力の花火が真冬の恵比寿に打ち上がります。東京都写真美術館全館を使った展示では、日本初公開となる映像インスタレーションを発表する、ベルリンを拠点に活動する木村友紀（日本）ほか、国内外のアーティストが多数参加し、新作含む作品を披露します。上映プログラムでは、展示にも出品する、世界的実験映像作家、ベン・リヴァース（イギリス）の特集上映に加え、新進気鋭日本作家や、フィルム上映を含む貴重な現代実験映像など、多数のプレミア作品を擁する多彩なプログラムを紹介します。

ぜひとも、貴媒体におかれましてご取材・ご紹介いただけますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

[恵比寿映像祭に関するお問い合わせ]

恵比寿映像祭（東京都写真美術館 事業企画課）：柳生（やぎゅう）、印牧（いんまき）  
〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内  
TEL:03-3280-0076/FAX:03-3280-0033/E-mail:yebizo\_press@topmuseum.jp

[プレスリリース/広報用画像/ご取材に関するお問い合わせ]

恵比寿映像祭プレス担当：  
TAIRA MASAKO PRESS OFFICE 平（たいら）[アート担当]  
TEL:090-1149-1111/FAX:03-3468-8367/E-mail:info@tmpress.jp  
プレイムタイム 斉藤（さいとう）[映画担当]  
TEL:080-3732-6809/FAX:03-6781-3101/E-mail:yosaito9@gmail.com

報道関係各位

第 2 次プレス発表

映像とアートの国際フェスティバル「恵比寿映像祭」が、フェスティバル連携します  
東京を舞台に、エリアを超えて  
4つのアートイベントが連携  
東京がメディアアートに染まる 1 カ月！

このたび、「恵比寿映像祭」※1は、アートとメディアのイベントである「未来の学校祭」※2、「DIGITAL CHOC」※3、「MEDIA AMBITION TOKYO」※4と、開催エリアやイベントの枠組みを超え、連携することで、東京のメディアアートシーンを一層盛りあげていきます。

令和 2 (2020) 年 2 月 7 日 (金) ~ 3 月 14 日 (土) [予定] の期間中、コラボレーションプログラムやイベントオーガナイザーを一堂に会したトークイベント、各イベントを巡るハッシュタグキャンペーン (#ARTANDMEDIA\_TOKYO) などを実施します。

〈開催スケジュール〉

	2月	3月
恵比寿映像祭 (恵比寿)	令和2年2月7日(金)~2月23日(日・祝)	
未来の学校祭 (六本木)	令和2年2月20日(木)~2月24日(月・振休)	
DIGITAL CHOC (飯田橋、渋谷、六本木、ほか)	令和2年2月20日(木)~3月8日(日)	
MEDIA AMBITION TOKYO (渋谷、六本木、上野、ほか)	令和2年2月27日(木)~3月8日(日)、14日(土)(予定)	

ぜひとも、貴媒体におかれましてご取材・ご紹介いただけますようお願い申し上げます。  
詳しくは、令和 2 年 1 月にホームページ等で情報を更新して参ります。

(各事業詳細)

※ 1 「恵比寿映像祭」

「皆で映像について考えてみよう」という姿勢のもと開催されている映像とアートの国際フェスティバル。映画、アニメーション、実験映像、ドキュメンタリー、現代美術ほか、多様なジャンルの映像芸術表現が一堂に揃います。

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館・アーツカウンシル東京、日本経済新聞社

会場：東京都写真美術館、日仏会館、ザ・ガーデンルーム、恵比寿ガーデンプレイス センター広場、地域連携各所ほか

会期：令和 2 年 2 月 7 日 (金) ~ 2 月 23 日 (日・祝) (2 月 10 日 (月)、2 月 17 日 (月) 休館)

※2 「未来の学校祭」

東京ミッドタウンと、オーストリアに拠点を置く世界的クリエイティブ機関「アルスエレクトロニカ」が協働した取り組み。アートとテクノロジーを通じて、イベント参加者とともに未来の社会を考える新しいお祭りです。

主催：東京ミッドタウン

特別協力：アルスエレクトロニカ

会場：東京ミッドタウン

会期：令和2年2月20日（木）～2月24日（月・振休）

※3 「DIGITAL CHOC」

メディアアートからビデオゲーム、アニメーション映画、電子音楽まで、新しいメディアの影響を受けた様々なジャンルの創造性、そして日仏の連携について、幅広く紹介するフェスティバル。

主催：アンスティチュ・フランセ日本（在日フランス大使館文化部／フランス政府公式文化機関）

会場：アンスティチュ・フランセ東京、六本木ヒルズ、東京ミッドタウン、ゲーテ・インスティトゥート東京、渋谷 WWW ほか

会期：令和2年2月20日（木）～3月8日（日）

※4 「MEDIA AMBITION TOKYO」

MEDIA AMBITION TOKYO [MAT] は、テクノロジーアートを実験的なアプローチで都市実装するリアルショーケースです。期間中、都内各所を舞台に最先端のアートや映像、音楽、パフォーマンス、トークショーを展開します。

主催：一般社団法人 Media Ambition Tokyo

会場：渋谷スクランブルスクエア QWS、六本木ヒルズ、上野公園ほか都内十数カ所予定

会期：令和2年2月27日（木）～3月8日（日）、14日（土）〔予定〕

| 本件取材に関する報道関係の方のお問い合わせ先 |

〈恵比寿映像祭〉

東京都写真美術館（恵比寿）

柳生、印牧 TEL：03-3280-0076／FAX：03-3280-0033

E-mail:yebizo\_press@topmuseum.jp

〈未来の学校祭〉

東京ミッドタウン（六本木）PR 担当

俵田、中根 TEL：03-3475-3141／FAX：03-3475-3144（東京ミッドタウンマネジメント株式会社）

小笠原、高柳 TEL：03-4580-9101／FAX：03-4580-9127（株式会社ブラップジャパン）

〈DIGITAL CHOC〉

アンスティチュ・フランセ東京（digitalchoc@institutfrancais.jp）

〈MEDIA AMBITION TOKYO〉

Media Ambition Tokyo（info@mediaambitiontokyo.jp）